

創造工学部 新任教員研修プログラム(令和5年度)

創造工学部が行う教育の目標は「工学を支える自然科学や人文・社会科学など諸科学の基礎を備え、それを基に工学的課題を数理的能力、実践的能力及び多角的思考能力を用いて解決することができ、また工学の社会的な役割を十分に認識し、新しい課題を探求する能力、社会・地域とのコミュニケーション能力、国際社会とのコミュニケーション能力などの素養を備えた技術者を養成することを目標とする。」ことに置かれている。この目標を達成するにふさわしい資質を養うために、創造工学部新任教員は、着任後2年間のうちに、次の学部研修プログラムのすべての項目にわたり、合計15時間の研修を受ける。

① 新入生および編入生(学部)ガイダンス (保護者懇談会は欠席)(令和5年4月ガイダンス時)	1.25 h	5 h (コース教務担当)	基礎
② 4年次生ガイダンス(令和5年4月ガイダンス時)	1.5 h		
③ 3年次生ガイダンス(令和5年4月ガイダンス時)	1.25 h		
④ 2年次生ガイダンス(令和5年4月ガイダンス時)	1 h		
⑤ 大学院修士課程ガイダンス(令和5年4月ガイダンス時)	1 h	1h (創発科学研究科教務委員担当)	
⑥ 新入生修学相談(令和5年4月)	1.5 h	1.5h (コース教務担当)	
⑦ 創造工学部教育指導の申し合わせ(成績不振学生への対応・教育指導、不正行為への対応など)	1.5 h	1.5 h (コース教務または学務担当)	
⑧ 公開授業の見学(1.5 h)×3科目 (各コースにて日程を決定)	4.5 h	4.5 h (コース教務または学務担当)	
⑨ 模擬授業および授業検討会 (各コースにて日程を決定)	1.5 h	1.5 h (コース教務担当)	実践・フィードバック
合計	15 h		